

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和4年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ 文化財保存活用地域計画の策定（文化財保存・保護事業）

384万3千円（昨年度：448万4千円）

債務負担行為 R3～R4 750万円

地域にある文化財（指定・未指定）を把握し、その周辺環境を含めて総合的に文化財を保存・活用するための指針として、「文化財保存活用地域計画」を策定し、それに基づいた計画的な事業を実施します。

○ 指定文化財の保存修理等への補助（文化財保存・保護事業）

4,429万2千円（昨年度：5,792万9千円）

文化財の保存・継承・活用を図るため、国の重要文化財など文化資源の保存・保護に必要な費用の一部を補助します。

○ 「特別史跡及び特別名勝厳島」の適正な保存と管理を目的とした体制の強化

（文化財保存・保護事業）435万円（昨年度：20万8千円）

「特別史跡及び特別名勝厳島」の適正な保存と管理を行うため、専門的見地からの意見を聴く体制を強化します。

○ 歴史的町並みの保存（伝統的建造物群保存推進事業）

4,668万1千円（昨年度：2,400万円）

伝統的建造物を復原し、歴史的な町並みの魅力を向上させる改修などを支援するとともに、地震や火災から町並みを守る防災計画の策定に向けた調査を行います。

○ 吉和歴史民俗資料館の移転（郷土資料館管理運営事業）

153万7千円

債務負担行為 R5 67万3千円

吉和歴史民俗資料館を吉和支所複合施設内に移転する準備などを行います。

○ 宮島歴史民俗資料館の整備（宮島歴史民俗資料館整備事業）

1,135万2千円

宮島の歴史と文化を次世代に継承する宮島歴史民俗資料館の整備に向けて、基本計画を策定します。